

平成30年度 前期選抜学校独自検査問題 出題のねらい

宮城県泉高等学校

1 全体の出題のねらい

中学校社会科および中学校理科の双方の学習内容を含む題材に関して、基礎的な知識の定着や読解力，思考力，表現力を総合的にみる。

2 各問の出題のねらい

設 問		出題のねらい
第一問	1	太陽と地球の位置関係から，日本における季節と太陽が観察される位置を判断できる力をみる。
	2	机の上にある物体にはたらく力や，その力の関係について思考する力をみる。
第二問	1	熱が伝わる現象の基本的な知識をみる。
	2	ニクロム線で水を温める実験結果から，消費電力が発熱量に関係していることを考察し，それらの関係性を判断する力をみる。
第三問		地球温暖化問題の現状に関する基本的な理解をみる。
第四問	1	地球環境問題に関する基本的な知識をみる。
	2	地球温暖化問題への対策の歴史的経過に関する基本的な知識をみる。
	3	地球温暖化問題への具体的な対応策の現状に関する基本的な知識と理解力を見る。
第五問		19世紀後半以降の日本の産業の流れに関する基本的な知識をみる。
第六問		現代以降の人口減少期の要因に関する知識の定着と思考力をみる。
第七問	1	噴火の様子や火山の形の違いから，溶岩の性質を見分ける力をみる。
	2	観察した岩石の構造やその名称など，火成岩についての基本的な知識をみる。
第八問		現代のさまざまな事象をもとにして，そこに含まれる問題点を考察することで思考力と表現力を総合的にみる。